

最新版

迷ったときの

名医は
名医を知る

医者選び

東海

医療評価ガイド取材班
<http://www.e-ishaerabi.com>



全て
面接取材!

角川SSコミュニケーションズ



平昇院長

たいらクリニック

平昇 院長

愛知県稲沢市大塚南4-30
TEL: 0587-32-0008
最寄りの駅/名鉄名古屋本線国府宮駅、車5分。同線奥田駅、徒歩18分。
<http://httpbj.itp.ne.jp/0587320008>

Profile

たいら・のぼる。78年名古屋大学医学部卒。医学博士。日本大腸肛門病学会評議員、日本消化器外科学会指導医。同大学外科助手、国立がんセンターレジデント、名古屋第二赤十字病院外科副部長、小牧市民病院外科部長、野垣病院副院長などを経て、2003年開業。

実績・成績 2003年12月のクリニック開設以来、全手術を平院長が手がける。07年の年間手術件数は、内痔核280件、痔瘻130件、直腸脱7件。大腸内視鏡は461件。

特色 外科一筋のキャリアで、同クリニックは専門医修練施設に認定

一貫して外科系を歩み、大腸肛門病専門医として30年のキャリアがある。国立がんセンターでの経験を生かして、がんの早期発見にも努めており、手術の件数や技術的にも申し分ない。女性が通いやすいクリニックをめざし、待合室や検査・治療法にも細やかな心配りがあり、女性患者が半数を占める。2006年には、日本大腸肛門病学会の専門医修練施設として認定された。

治療 女性患者の心理にも配慮し、再発予防の指導も重視

Ⅲ度以上の痔核には内外痔核の切除範囲を症例ごとにデザインし、創縁を細かく縫合固定する「包袋化法」を行い、手術後の腫れと出血の少ない手術法を行っている。手術は日帰りが基本である。

痔瘻の手術には、一般的な開放括約筋固定術を用いている。根治性が高いほか、術後の安静期間も短く、日帰りでの手術も可能なため、患者への負担が大きく軽減されている。ただし、4型といわれる肛門挙筋上痔瘻で肛門括約筋の損傷が大きくなると思われる症例には、二期分割手術を選択。最初にシートン法で痔瘻を単純化し、1か月後に開放括約筋固定術を行う。1~2日の入院が必要となるが、従来より早期の社会復帰を可能としている。いずれも肛門括約筋の機能をいかに温存するかが重要である。

排便時に強いいきみによって肛門上皮が傷つき、浅い裂創となる裂肛は、初期のうちに薬物

治療で根気よく治療するのが最も望ましい。が、繰り返しているうちに肛門が狭くなり、ますます便が通りにくくなり悪循環に陥る。このような重症例では標準的な内括約筋側方切開術のほか、SSG（皮弁移植術）を症例に応じて選択している。

肛門疾患は、裂肛やお産に伴う痔核など、女性にも患者は多い。とくに若い女性は解剖学的に痔を患いやすいが、デリケートな部分だけにギリギリまで我慢してしまう人も多い。同院長は、「そんな我慢強い日本の女性を解放したい」と、クリニック開設当初から女性専用待合コーナーを設置。便秘症の診断と治療に力を入れるなど、潜在的な女性患者のニーズに応える体制を整えている。

また、肛門疾患の再発を防ぐため、肛門を緩めて使う訓練を行うなど、大腸の蠕動運動による自然な排便ができるよう指導をしている。

平院長からのアドバイス

痔の三大疾患の中には、放置しては絶対に治らないものもあり、早期治療が原則です。自分自身の体の状況や精神状況を踏まえ、「つらくなってきたな」と思ったら、迷わず受診してください。痛みからうつ状態に陥る人も少なくありませんので、精神的なフォローも心がけています。また、再発予防のために、肛門を締めたり緩めたりする運動を行い、正しい排便方法を身につけましょう。

●外来診療日 ▶ 月・水・金曜 (9:00~12:00、17:00~19:00)

土曜 (9:00~12:00)



生きるということは、死に向かって走ることですが、よき医師は、患者をよりよく生きる方向へ導いていく力があると思います。具体的には、医学的な正しさだけにこだわらず、個々の患者にとって何が最適なのかを見極める医師。(平院長)